

# 平成 23 年度 病院経営局 運営方針

## 基本目標

- 政策的医療や高度・先進医療など、質の高い医療を継続的・安定的に提供し、市民の安全・安心を守ります。
- 広く市民や医療機関を対象とした、予防・啓発活動や、安全管理などの先進的取組を通じて、地域医療全体の質向上に貢献するため、公立病院として先導的な役割を果たします。
- 引き続き徹底した経営改善に取り組み、自立した経営を目指します。

## 目標達成に向けた取組

### 病院事業全体

・平成 23 年度は「横浜市立病院中期経営プラン」の最終年度となります。プランの点検評価を踏まえ、23 年度中に次期経営プランを策定します。

・横浜市立病院経営委員会に諮問した課題について、答申を踏まえ、次期経営プランに反映します。

#### 諮問事項

- (1)横浜市立脳血管医療センターの経営改善
- (2)市立病院の持続可能な新たな経営形態の検討
- (3)市立病院の将来的な役割
- (4)横浜市立市民病院の老朽化・狭あい化対策

→(3)(4)については、平成 23 年夏ごろに答申予定

### 市民病院

#### ○救急医療

「救急救命センター」として、より多くの重症患者を積極的に受入。

#### ○産科・小児科医療

「地域周産期母子医療センター」及び「小児救急拠点病院」として、24 時間 365 日の救急医療を実施。

#### ○がん診療機能

「地域がん診療連携拠点病院」として専門的な医療機能の提供に努め、地域医療機関との連携を促進。

#### ○感染症医療

県内唯一の「第一種感染症指定医療機関」としての役割を発揮し、市民の健康危機に対応。

#### ○地域医療連携

「地域医療支援病院」として地域連携の強化を図るとともに、地域医療の質向上に貢献。

#### ○医療人材の育成

「臨床研修指定病院」として研修医の指導・育成にあたりるとともに、看護学生等の実習受入れを推進するなど、医療を支える人材の育成に取り組む。

## 脳血管医療センター

### ○救急医療

「横浜市脳血管疾患救急医療体制」における中心的な役割を果たすべく、引き続き t-P A 対象疾患などを含めた、救急患者の 24 時間 365 日の受入に努める。

### ○急性期医療

脳卒中ケアユニット(S C U)における手厚い治療と看護の提供など、急性期医療の充実を図る。

### ○リハビリテーション医療

休日を含め 365 日切れ目なく、入院直後から退院まで、質の高いリハビリテーションを行うことにより、早期の在宅復帰を支援。また、引き続き在宅復帰後の患者等の生活の質(Q O L)向上のため、フォローアップ外来を実施。

### ○脳血管疾患予防事業

市民講演会などを開催し、脳卒中の予防と発症時の適切な対応を啓発。また、地域医療連携の推進を図り、脳ドック受診者の確保に努める。

### ○医療人材の育成

「臨床研修協力病院」として研修医の指導・育成にあたりるとともに、看護学生やセラピスト等の実習受入れを推進するなど、医療を支える人材の育成に取り組む。

## みなと赤十字病院

本市との協定に基づき、指定管理者である日本赤十字社が引き続き、救急医療やアレルギー疾患等の政策的医療を提供するとともに、本市として指定管理業務の点検・評価を実施します

### ○救急医療

### ○アレルギー疾患医療

### ○精神科救急医療

### ○災害時医療 など

参考 中期経営プランの目標達成指標

〇市民病院バランス・スコアカード（横浜市立病院中期経営プランより）

市民病院戦略マップ		目標	目標達成指標	中期経営プランの23年度目標数値	23年度目標数値				
<p><b>急性期病院としての役割の明確化</b></p> <p>がん診療体制の充実 救急医療の充実 感染症医療機関としての役割発揮</p> <p>産科・小児科医療の充実 地域医療連携の促進</p> <p><b>患者満足度の向上</b></p>	<b>患者・市民の視点</b>	・患者満足度の向上	・入院患者満足度 ・外来患者満足度	前年度以上 前年度以上	86.5%以上 83.9%以上				
		・病院機能評価の認定更新	・病院機能評価の認定更新	更新(22年度)	22年度更新済み				
		・がん診療体制の充実	・地域がん診療連携拠点病院の指定更新	更新(22年度)	22年度更新済み				
		・救急医療の充実	・救命救急センターの指定 ・救急車搬送による入院患者数	指定(21年度) 2,300件	21年度指定済み 2,800件				
		・産科・小児科医療の充実	・分べん件数 ・小児科医師数	850件 11人	950件 11人				
		・新型インフルエンザ患者受入を担う感染症医療機関としての役割発揮	・感染症に関する研修の実施 ・感染症に関する訓練の実施	継続的な活動(対象:市民、院内全職員、地域医療機関等) 毎年実施	実施 実施				
		・地域医療連携の促進	・紹介率 ・逆紹介率	80.0% 50.0%	80.0% 57.5%				
		<p><b>安定した経営</b></p> <p>経常収支の均衡</p> <p>収益拡大 経費削減 経営の健全化</p>	<b>財務の視点</b>	・経常収支の均衡	・入院診療単価 ・外来診療単価 ・一般病床利用率 ・経常収支比率 ・職員給与費対医業収益比率 ・材料費対医業収益比率 ・1か年経過後回収されていない未収金	51,500円 12,000円 91.3% 100.4% 55.5% 26.4% 92百万円	60,000円 13,000円 87.2% 105.3% 55.5% 24.9% 70百万円以下		
				<p><b>医療機能の向上</b></p> <p>医療安全への取組強化 医療情報提供・啓発活動の強化 施設の老朽化・狭あい化対策</p>	<b>業務改善の視点</b>	・医療安全への取組強化	・病院機能評価の認定更新【再掲】 ・インシデントレポートによる改善 ・安全管理委員会の活動推進	更新(22年度) 継続して実施 継続して実施	22年度更新済み 10件 推進
						・医療情報提供・啓発活動の強化	・クリニカル・インディケータの策定・公表	公表	公表
・施設老朽化・狭あい化対策	・老朽化・狭あい化対策の検討					検討	方向性決定		
<p><b>職員満足度の向上</b></p> <p>「人を育てる」公立病院を目指し、「医療のプロ」としての職員の向上心の支援</p>	<b>人材育成の視点</b>					・職員満足度の向上	・職員満足度 ・看護師離職率	前年度以上 10.0%以下	44.3%以上 10.0%以下
				・「人を育てる」公立病院を目指し、職員の向上心の支援	・研修の充実	充実	充実		
				・資格取得の促進	促進	促進			

○脳血管医療センターバランス・スコアカード（横浜市立病院中期経営プランより）

脳血管医療センター戦略マップ		目標	目標達成指標	中期経営プランの23年度目標数値	23年度目標数値		
<p><b>脳血管疾患専門病院としての強みを活かした取組</b></p> <p>患者ニーズに応える医療の展開</p> <p>脳卒中予防事業の推進</p> <p>情報提供の充実</p> <p style="text-align: center;"><b>患者満足度の向上</b></p>	<b>患者・市民の視点</b>	・患者満足度の向上	・入院患者満足度 ・外来患者満足度	90.0%以上 90.0%以上	90.0%以上 90.0%以上		
		・病院機能評価の認定取得	・病院機能評価の認定取得	認定取得(21年度)	21年度認定取得済み		
		・患者ニーズに応える医療の展開	・血管内治療部門の設置	設置	21年度設置済み		
			・t-PA適用患者受入実績	18件	20件		
		・脳卒中予防事業の推進	・予防事業参加者数 ・脳ドック実施件数	3,000人 450件	3,000人 450件		
		・情報提供の充実	・脳卒中データ累積件数 ・クリニカルインディケータの策定・公表	600件 公表	600件 公表		
<p><b>資金収支の均衡</b></p> <p>経営の健全化</p> <p>医師の確保 患者数の増 診療単価の増 支出等の削減</p> <p style="text-align: center;"><b>患者満足度の向上</b></p>	<b>財務の視点</b>	・資金収支の均衡	・資金収支 ・入院診療単価 ・病床利用率	13百万円 35,000円 92.0%	13百万円 42,000円 73.7%		
		・経営の健全化	・初診患者数 ・救急車受入数 ・特別室利用率	3,000人 1,100件 70.0%	3,000人 1,100件 70.0%		
			・入院患者服薬指導件数	4,500件	5,000件		
			・職員給与費対医業収益比率	84.2%	84.2%		
			・対医業収益未収金発生率	0.15%	0.15%		
		<p><b>医療機能の向上</b></p> <p>医療安全への取組強化</p> <p>診療体制の充実</p> <p>リハビリテーション医療機能の拡充</p> <p>地域医療連携の強化</p> <p style="text-align: center;"><b>患者満足度の向上</b></p>	<b>業務改善の視点</b>	・医療安全への取組強化	・職種別医療安全研修の実施 ・医療メディエーター制度の導入	実施 実施	実施 実施
				・診療体制の充実	・脳卒中ケアユニットの設置	設置(21年度)	21年度設置済み
				・リハビリテーション医療機能の拡充	・患者さんを中心としたカンファレンス ・リハビリテーション開始日	試行 入院後3日以内	試行 入院後3日以内
					・スタッフ1人1日あたりリハビリ実施件数	18単位	18単位
					・フォローアップ外来対象患者数	225人	350人
・地域医療連携の強化	・医療機関登録制度の導入			実施	180機関		
	・地域連携クリティカルパスの拡充			実施	実施		
	・高度医療機器の共同利用			100件	100件		
<p><b>チーム医療と職員満足度の向上</b></p> <p>職員の質の向上 地域医療関係者の育成</p> <p style="text-align: center;"><b>患者満足度の向上</b></p>	<b>人材育成の視点</b>	・職員満足度の向上	・職員満足度 ・看護師離職率	50.0%以上 10.0%以下	50.0%以上 10.0%以下		
		・職員の質の向上	・二交代制病棟の拡充 ・職員表彰件数	8病棟 16件	5病棟 16件		
			・講演会・研修会開催回数	25回	25回		
			・専門看護師・認定看護師の資格取得人数	6人	6人		
			・実習生・研修生受入人数	100人	150人		
		・地域医療関係者の育成	・講師派遣回数 ・救命救急士研修回数	20回 6回	20回 6回		